

令和6年4月26日(令和6(2024)年度第3号)



全国保育士会委員ニュース

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育士会事務局

〒100-8980
千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503
FAX 03-3581-6509
Mail hoikushikai@shakyo.or.jp
<https://www.z-hoikushikai.com>

本ニュースは、全国保育士会委員、顧問、監事、都道府県・指定都市保育士会事務局に送付しています。

<ニュースの内容>

- 「第57回 全国保育士会研究大会(高知大会)」開催のご案内
- 第57回全国保育士会研究大会(高知大会)
「特別分科会」発表者募集のご案内
- 令和6年度「学会発表助成」申込受付中

■ 「第57回 全国保育士会研究大会」(高知大会)開催のご案内 子どもは未来のたからやき!! ~高知で一緒に学ぼうや~

第57回
全国保育士会
研究大会
開催要項
11月21日(木)・22日(金)
高知県立泉民文化ホール 他
〒780-0870
高知県高知市本町4丁目3-30 他

子どもの現在と未来を支える
保育の実現 子どもは未来のたからやき!!
~高知で一緒に学ぼうや~

近年、核家族化や人口減少等の影響により子育て家庭と地域のつながりの希薄化により、子どもや子育て家庭が抱える課題が気づきにくい状況にあります。そうしたなか、令和5年度は「こども基本法」が施行されるとともに、「こども家庭庁」が創設され、「こども安心社会」をめざした取り組みが進められています。また、令和6年度には改正児童福祉法が施行されるなど、保育現場や子ども・子育て家庭にとって状況は大きな転換期を迎えています。日々子どもの育ちを支えている保育士・保育教諭等は、自身の持つ専門性とその専門性を改めて磨き出すとともに、多職種・多機関とも連携した支援の展開につながるなど、地域の子育て支援の中枢を担う存在として活躍することが期待されています。

加えて、保育士・保育教諭等の専門性を地域に発信することで、保育の仕事の正しい理解を促進するとともに、保育人材の確保・育成・定着や保育者が安心して働き続けられる職場づくりを進めることも必要です。

子ども一人ひとりの最善の利益を尊重し、豊かな育ちを保障するために、全国の保育関係者が集い、保育者一人ひとりが知識や技術を向上させるとともに、保育の研究を進めていくことを目的として、本研究大会を開催します。

主催 社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会・全国保育協議会/高知県保育士会
共催 全国保育士会 高知県保育士会
協賛(予定) こども家庭庁 高知県 高知市 社会福祉法人高知県社会福祉協議会 高知県保育所経営管理協議会 高知市民営保育所協議会
実行委員会 高知県保育士会コンベンション委員会

令和6年11月21日(木)・22日(金)、第57回全国保育士会研究大会を高知県高知市で開催します。

本研究大会は、子どもの最善の利益を尊重し、豊かな育ちを保障するために、保育者一人ひとりが知識の研鑽を積むとともに、保育の研究を深めていくことを目的に開催するものです。

2日目の実践研究分科会では、学識者による解説を交えながら、1年をかけて積み上げた実践研究に触れることにより、自らの保育実践の振り返りや新たな取り組みの創出につながるなど、非常に多くの学びを得ることができます。

また、記念講演では『パンドロぼう』でおなじみの柴田ケイコ氏(絵本作家)にご登壇いただきます。大会当日に該当の書籍を購入いただいた方の中から抽選で、柴田氏のサイン会参加券のプレゼント

もあります。

さらに、昨年度設置された「こども家庭庁」より、保育制度の動向等に関する説明も予定しています。

なお、本研究大会は次年度(令和7年度)から全国保育研究大会(主催:全国保育協議

会) と一本化し、「全国教育・保育研究大会」として開催します。そのため、全国保育士会が単独で運営する研究大会としては、本年度が最後の年になります。

多くの皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

【第 57 回全国保育士会研究大会の概要】

- 期 日：令和 6 年 11 月 21 日（木）・22 日（金）
会 場：高知県立県民文化ホール 他（高知県高知市）
主 催：全国社会福祉協議会・全国保育士会／全国保育協議会
高知県保育士会
参 加 費：会員 15,000 円、会員ではない方 20,000 円、学生 5,000 円
申込締切：令和 6 年 10 月 4 日（金）
内 容：
・オープニングアトラクション／よさこい鳴子踊り
・基調報告／全国保育士会 会長
・行政説明／こども家庭庁 成育局 保育政策課
・記念講演／柴田 ケイコ 氏（絵本作家）
・実践研究分科会（第 1～8 分科会、特別分科会）

開催要項および参加申し込みは、下記 URL をご参照ください。

【開催要項】全国保育士会トップページ > 研修会 > 「第 57 回全国保育士会研究大会」開催要項
および参加申し込み専用サイトを掲載しました

<https://www.z-hoikushikai.com>



【参加申込】「第 57 回 全国保育士会研究大会」申し込み受付サイト（名鉄観光サービス）
※サイト準備中のため、申し込みは 5 月 1 日以降となります。

<https://www.mwt-mice.com/events/2024hoikushikai57/login>



■ 第57回全国保育士会研究大会(高知大会)「特別分科会」発表者募集のご案内

全国保育士会研究大会では、会員自らが主体的に発表をする「特別分科会」を設けています。「特別分科会」は、自らの実践の発表に対し全国の仲間と意見交換を行うことで、保育の質の向上を図る場として位置づけており、高知県高知市で11月に開催する第57回大会でも実施します。

日々取り組まれている実践、先駆的な実践、研究的な実践など、幅広い実践の発表をお待ちしています。各都道府県・指定都市組織の会員への周知および、申込勧奨にご協力をお願いいたします。

第57回全国保育士会研究大会の特別分科会募集要項および発表申込書は、全国保育士会ホームページからダウンロードいただけます(募集要項は保育士会だより5月号に同封および、都道府県・指定都市保育士会事務局、全国保育士会委員、主任保育士・主幹保育教諭特別講座の受講生にもお送りしております)。

【発表日】令和6年11月22日(金) ※大会2日目

【会場】高知県立県民文化ホール 他

【締切日】令和6年6月14日(金)

※各都道府県・指定都市組織から本会への申込書送付の締切は
令和6年6月21日(金) 必着。

※発表の可否は、「大会運営委員会」における審査の上、令和6年7月頃にご連絡いたします。

【申込方法】「発表申込書」に必要事項をご記入のうえ、各都道府県・指定都市保育士会宛に、メールまたは郵送等で送付してください。

※「特別分科会」への申込は、各都道府県・指定都市保育士会事務局を介して、全国保育士会へお申込みいただく方法をとっております。



発表の様子



意見交換の様子

【前回(第 56 回)大会の発表者とテーマ】

主任保育士・管理栄養士／「めざせ！日本一周ひよっ子～SDGs に向けた『食』への第一歩～」

主幹保育教諭・保育教諭／「対話の大切さ～A君の葛藤とこども会議～」

園長・主任保育士／「子どもの『みて、かんがえて、やってみる』姿を実現する保育のコツの探求・検証」

保育教諭／「保護者を巻き込む楽しい保育活動～発達を促すあそびを通して～」

副園長／「レーダーチャートから見える課題点からの学び」

主任保育教諭・保育教諭／「子どもの言葉を豊かにする研究～2歳児の調査研究からみえてきたもの～」

詳細は、全国保育士会ホームページをご確認ください。

【開催要項・申込書】全国保育士会トップページ > 研修会 > 第 57 回全国保育士会研究大会「特別分科会」発表募 集要項および発表申込書を掲載しました。

<https://www.z-hoikushikai.com/>



※「第 57 回全国保育士会研究大会」開催要項および参加申し込みは、トップページ右下のバナーから申し込めます。

■ 令和 6 年度「学会発表助成」申込受付中

対人援助の「専門職」は、日々、エビデンス（科学的根拠）に基づいた質の高い実践を行う必要があります。この“実践”を一層高めていくためには、常に利用者の視点に立って自己評価を続けるとともに、日々の実践を対外的に示し、他者から評価を受け、これを通して最善の方策を学ぶ必要があります。

保育の質が問われている今、保育士・保育教諭等は保育の専門職として、自ら研究し、全体で保育の質を高め、保育実践の理論化と、その理論に基づくさらなる実践の向上、またそれを理論化していく」という流れを形成していくことが求められます。

そこで、全国保育士会では、会員の自主的研究を支援するため、子ども家庭福祉に関するさまざまな学会において発表し、保育士・保育教諭等保育専門職の資質向上に貢献する会員に対し、学会発表に関する経費の一部を「学会発表助成」（1 件あたり 50,000 円）として助成しています。

現在申請を受け付けている「令和 6 年度学会発表助成」は、令和 6 年 12 月 31 日（火）が締め切りとなります。

本助成は、対象となる研究発表の助成要件を見直し、申請年度より 3 年以内の発表（今回の募集では令和 4 年度以降の発表）であれば申請可能としています。

本助成の主旨等をご理解いただき、会員の資質向上のための自己研鑽の一助となるよう申

請に向けたご検討とともに、ご周知へのご協力をいただきたくお願い申し上げます。

なお、「助成対象者」や「助成要件」は下記ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

【募集要項・申請書】全国保育士会トップページ > 研修会 > 「令和6年度学会発表助成」募集要項、申請書を掲載しました。

<https://www.z-hoikushikai.com/>

